

夢・誠実

『手品師』

登場人物：手品師・男子・友人

◎男子と約束したとき

- ・ひまだからうかたなく
- ・何もしいまりまし
- ・一人でも喜んでくれる人がいる

◎友人から大劇場へのさそいをうけたとき

大劇場



- ・お金をかせぎたい
- ・有名人になって男子に
- ・男子に見せるチャンスはまだある
- ・生きていくためにはしかたがない
- ・苦い生活から解放
- ・二度とないチャンス

男子



- ・男子を喜ばせることができた
- ・自分じゃなくてもできる
- ・自分で道を開いた
- ・さびしいから
- ・先に約束しにから

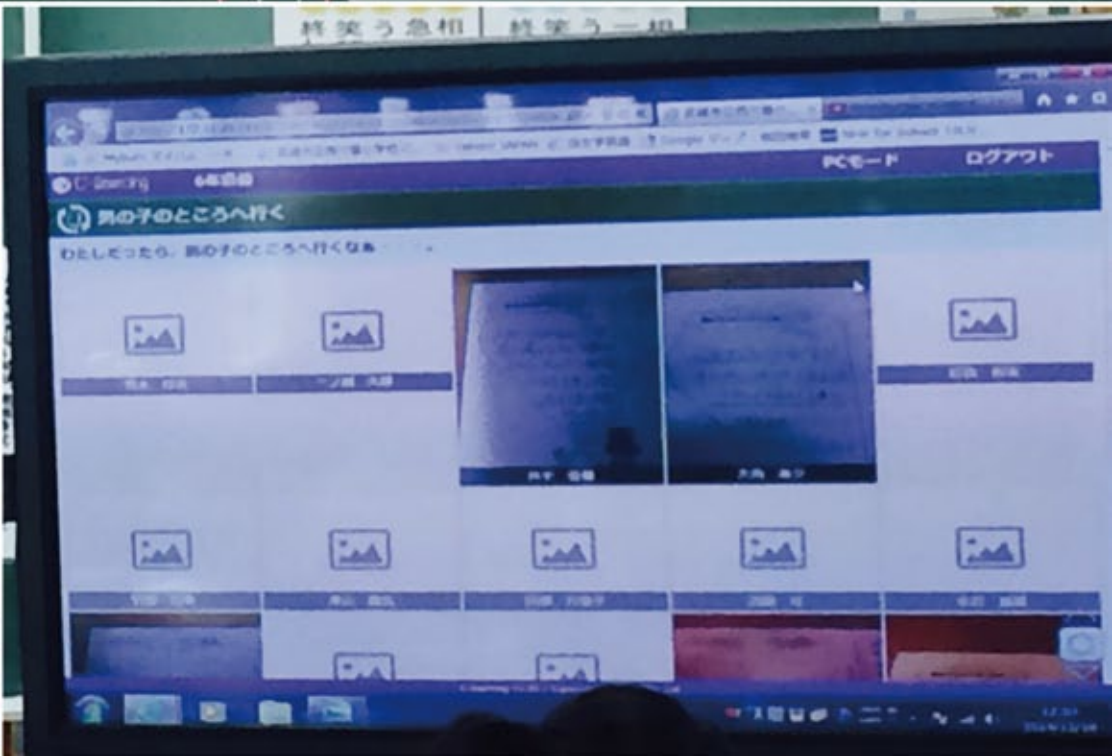
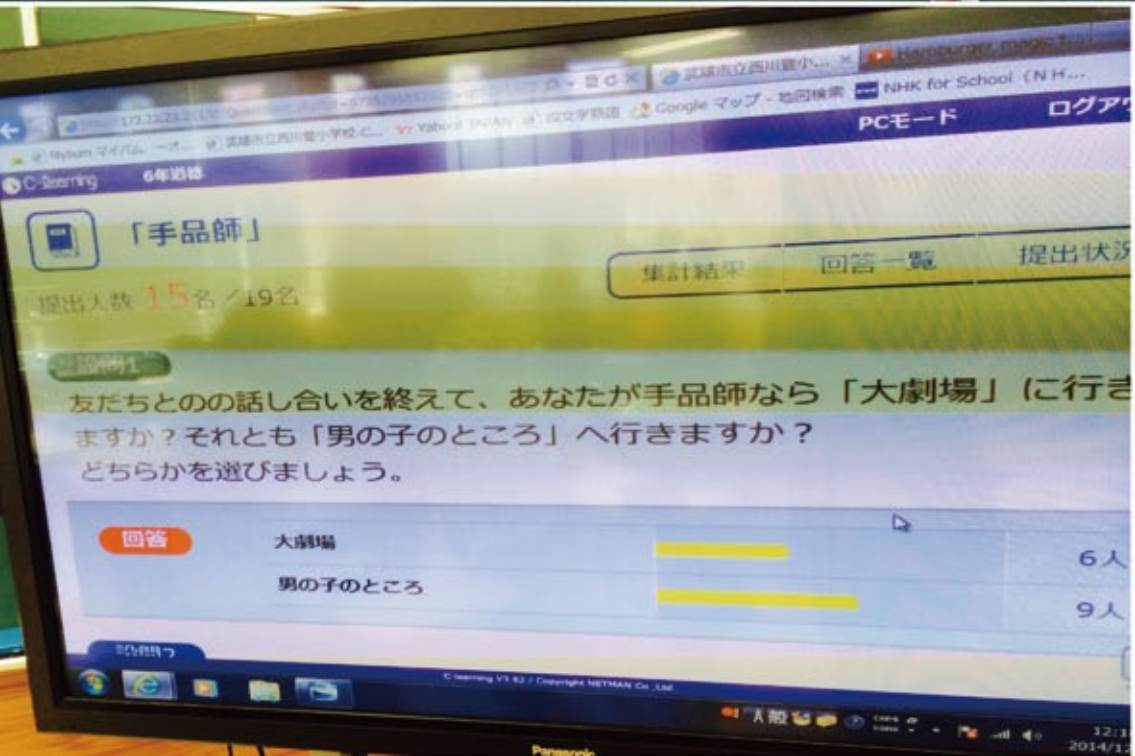
5人



◎男子との約束を守ることで

手品師が大切にしたこととは？

- ・約束を守ること
- ・男子の笑顔



男の子のところへ行く

大劇場へ行く

ひげを剃るお金がかせくためには  
大劇場に行くしかない  
もし大劇場で手品をやる  
有名にならてガッホ  
ガッホがかせくする男の子  
にはあいている日



☆あなたが手品師だったら、どうしますか？

自分の考えに近い方を選び、その理由を書きましよう。

道德「手品師」①  
名前

道德「手品師」①

# 道徳「手品師」①

名前

☆あなたが手品師だったら、どうしますか？

自分の考えに近い方を選び、その理由を書きましょう。

大劇場へ行く

男の子のところへ行く

子供だし最初に約束  
のは男の子だから。

もしいかなかったら  
自分を男の子がきらい

約束とすると  
男の子の笑顔



男

男の子

大劇場

こ